

## ◆ 2003年 第2週 (1/6~1/12) の感染症発生動向

### ■ 全数把握感染症の発生状況

- 1~3類感染症 : 0件
- 4類感染症 : 2件、梅毒2件(中讃)

### ■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

- インフルエンザの報告が急増、6地区が流行注意地区となる

2003年 第2週 の感染症発生動向調査による報告患者総数は1,270人で、前週(657人)比193.3%となった。

インフルエンザの報告が、引き続いて急増している。県内全域で増加傾向にあり、県内では6地区(7地区中)が流行注意地区となった。今後の発生動向に注意を要する。

感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、前週比118.1%と増加した。琴平・中讃・東讃地区からの報告が多い。

水痘の報告も増加した。県内全域から一定の報告が見られる。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中讃・西讃地区からの報告が多い。

突発性発疹の報告状況は横ばいであり、西讃・中讃地区からの報告が多い。

## ◆ 今週の上位疾患

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① インフルエンザ	18.7人	7.9人	238.3%	2.8人	9.6人	県内全域
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	5.3人	4.5人	118.1%	6.5人	7.1人	琴平、中讃、東讃
③ 水痘	2.4人	2.1人	118.4%	1.9人	2.8人	琴平、坂出、中讃
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.6人	0.2人	268.2%	0.9人	0.6人	中讃、西讃
④ 突発性発疹	0.6人	0.6人	100.0%	0.7人	1.0人	西讃、中讃

## ◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

## ◆ 定点医療機関からのコメント

- 県立中央病院(高松市): インフルエンザ A型
- 西岡医院(高松市): キャンピロバクター 1例、インフルエンザ A 39例、インフルエンザ B 1例
- はせ川内科循環器科医院(高松市): インフルエンザ急増
- 幡内科消化器科医院(高松市): インフルABクイック 6例
- 三好医院(大内町): インフルエンザラピッドビュー A/B 26例、インフルエンザ エスプライン A型 11例、未施行5例
- さぬき市民病院(さぬき市): インフルエンザが徐々に増えてきている。
- 香川医科大学医学部付属病院(三木町): 昨年に比べインフルエンザが多い。65歳以上の症例がないのが特徴。(ワクチンの効用か?)
- いけうち小児科医院(宇多津町): インフルエンザ A 15例
- もりもとこどもクリニック(丸亀市): アデノチェックAd+ 2例、インフルエンザ流行 すべて A型(42例)
- 国立善通寺病院(善通寺市): RSV 肺炎 2例(~6ヶ月)
- 小国医院(満濃町): インフル A+B クイック生研で A 陽性 5例

## ◆ 気象通報

- 第2週 の平均気温 : 3.3°C(過去の30年の平均気温 : 5.8°C)
- 第2週 の平均湿度 : 62.4%

